

お酒提供マナー問題集 解答



本資料は「お酒提供マナー問題集」の解答と簡単な解説をまとめたものです。

- 全問、品格ある［紺色×ゴールド］デザイン
- 選択問題は正解と要点解説付き
- 記述式問題は模範的な考え方を示しポイントを解説

Q1. ボトルのラベルの見せ方で正しいものは？

【正解】

D ラベル全体が見えるように、正面をしっかり向けて配置する。

【解説】

ラベルをきちんとお客様の正面に見せることで、信頼感や丁寧さが伝わります。ボトルは両手で持ち、ラベルの情報も全て開示してサービスしましょう。



お客様がボトルの情報をしっかり確認できるよう配慮することが、プロフェッショナルな接客の基本です。

Q2. 焼酎水割りを作る正しい順序は？

【正解】

D グラス → 氷 → 水 → 焼酎 → 混ぜる

【解説】

グラスに氷を入れてから水と焼酎を注ぎ、最後にしっかり混ぜることで味が均一になり、まろやかに仕上がります。



水や氷を先に入れることで焼酎の香りを引き立て、最後にマドラーで丁寧に混ぜることがポイントです。

Q3. マドラーで混ぜる目的は何ですか？

【正解】

C 味をなじませ、まろやかにするため

【解説】

材料をしっかり混ぜることで、アルコールと他の飲料が均等に混ざり、より美味しくまろやかな味になります。特に焼酎などの場合、マドラーでしっかり混ぜることでアルコール感が和らぎ、飲みやすさが向上します。



丁寧に混ぜる所作自体も、お客様へのおもてなしの姿勢を示す重要な要素です。ただ混ぜるだけでなく、丁寧な作法で行いましょう。

Q4. 美味しくお酒を提供するために重要な気配りは？

【正解】

B お客様の好みを確認してから作る

【解説】

お客様によって味や濃度の好みは異なります。最初に好みを丁寧に確認することが、サービス品質を高めるポイントです。



「お客様の強さはいかがですか？」「水割り・お湯割り・ロックなど、ご希望をお聞かせください」など、お客様の嗜好に合わせたサービスが満足度を高めます。

Q5. お客様との会話や動作で気をつけるポイントは？

【正解】

B 目線は常にテーブルではなくお客様に配慮する

【解説】

お客様に対して失礼のないよう、アイコンタクトや気配りを大切にします。所作や会話にも心を込めて、お客様が心地よく過ごせる雰囲気をつくりましょう。



お客様との適切なアイコンタクトは、信頼関係構築の基本です。目線の配慮は、相手を大切にする気持ちの表れとなります。

Q6. 記述式：あなたが考える「丁寧なお酒の提供」とは？

【模範解答例】

両手で丁寧にボトルを持ち、ラベルがしっかり見えるようお客様に正面を向け、笑顔と目線を大切にサービスする。

【解説】

所作の丁寧さや、お客様への細やかな気配りが印象を良くします。答えに正解はありませんが、手順・所作・雰囲気作り・心の余裕の記述があればポイント高いです。



丁寧なお酒の提供は、お客様に安心感と満足感を与え、プロフェッショナルな接客者としての信頼を高めます。

Q7. 記述式：お客様の信頼や満足を得るための接客ポイント

【模範解答例】

お客様の話に耳を傾け、好みをしっかり聞いた上で、常にアイコンタクトと明るい声掛けを意識し誠実に対応する。

【解説】

話し方・立ち居振る舞い・気配り・マナー・状況を読む力が接客では重要です。信頼や満足感はお客様ごとに違うため、臨機応変さと誠実さを心がけましょう。



お客様との信頼関係はサービス業の基盤です。一度の接客でも誠意をもって対応することが、長期的な信頼につながります。